

ディプロマポリシー	基礎教養科目群	専門基礎科目				専門科目		
		学科コア、リサーチ、国際理解、実習科目	コース科目		コース科目			
			コア領域科目、演習科目	関連領域科目	コア領域科目、演習科目	関連領域科目		
(1)【知識・理解】	法、政治・行政、社会の領域を中心として、幅広く知識を修得し、それらの知識を活用しながら、公共的な諸課題を構成する事象について多面的に理解することができる。	しまね地域共生学入門 日本の政治 法学入門 社会学入門	中国文化入門	◎地域政策概論 ◎地域社会論	◎行政法Ⅰ ◎民法Ⅰ（総則） ◎民法と家族 ◎行政学 ◎政治学概論 ◎社会学 ◎地域公共基礎演習	地域思想論 社会事業論	民法Ⅱ（物権） 民法Ⅲ（債権） 地方政治 地方自治論 政治過程論 現代政治分析 家族社会学 文化社会学 福祉社会学 関係人口論	コミュニティデザイン論
(2)【思考・判断】	生活圏である地域の持続と発展、そして人々の共生に向けて、法、政治・行政、社会の領域と政策、環境、経済、経営等の多様な領域の知識を融合・活用しながら、公共的な諸課題に対する解決策を構想することができる。	国際社会と政治 経済学入門 現代企業論 経済数学の基礎 環境科学 鳥根県の水産業		国際政治学 国際関係概論 北東アジア国際関係史 数的処理の基礎	◎マクロ経済学 ◎ミクロ経済学 ◎政治学	アジア経済論 経営学総論 中小企業論 経営組織論 地域観光資源論 SDGs 概論 コミュニティ政策論 グローバル市民社会論	交通・観光経済論 財政学 公共政策論 公共経済論 行政法Ⅱ 商法 政策過程論 地域交通政策論 文化政策論 社会保障論 ◎専門演習Ⅰ～Ⅵ	計量経済学 農業経済政策論 地域産業政策論 経営管理論 意思決定論 地域経営論 地域総合計画論 国際開発論 環境政策論 環境システム論 アジア環境論
(3)【態度・実践】	自由、人権、法の下での平等、公正、多様性の尊重、平和等の規範的概念を適切に運用し、地域社会の多様なステークホルダーと協働しながら、多様な課題に関して公共的見地から議論を展開することができる。	グローバル時代の平和と安全 グローバリゼーション論 ジェンダー論 哲学 日本思想史入門 地域文化入門 教養ラボⅠ 教養ラボⅡ	異文化理解（アメリカ） 異文化理解（カナダ） 異文化理解（中国） 異文化理解（韓国） 異文化理解（ロシア語圏） 多文化交流 キャリアプランニング キャリアプラクティス	平和学 多文化共生論入門 文化人類学 フィールド基礎実習A フィールド基礎実習B 地域理解（国内研修）	◎憲法Ⅰ ◎政治思想史	自然保護思想	憲法Ⅱ 比較憲法 刑法 環境法 労働法 国際法 政治哲学 NPO論	ボランティア論 日本政治思想史（近世） 日本政治思想史（近代）
(4)【技能・技術】	多様かつ広範な事実認識に立脚しながら、課題について考察し、その成果を、自律した個人として、公共的見地から発信することができる。	日本文化論 人文地理学 歴史学概論 西洋近代史 文学 心理学概論 自然地理学 コンピュータ・リテラシー 情報リテラシー 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 英語Ⅰ 英語Ⅱ ビジネス英語入門Ⅰ ビジネス英語入門Ⅱ	海外英語研修 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 海外中国語研修 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 海外韓国語研修 ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ 海外ロシア語研修 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	社会調査法 質的調査法	◎コミュニケーション学概論		◎卒業研究	マーケティング論 データ分析1（基礎編） データ分析2（応用編） データ分析3（活用編）